PDI製 VSR用 ニュートリガー 組込みマニュアル

2021.5 現在

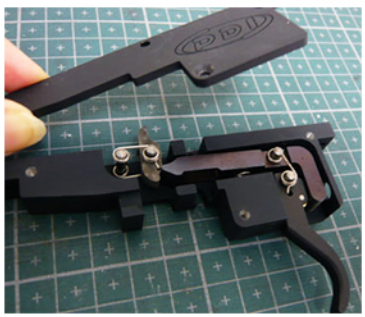
Trigger Sear

PDI製VSR用ニュートリガーは専用のリペアパーツを販売しています。
VSR-10用、BORE UP用共に使用可能となっております。
組込み手順を記載しますので、カスタム初心者の方は参考にしてください。

トリガーボックスを開けてみましょう

トリガーボックスのフタは４カ所のネジで固定されています。
プラスドライバーで３カ所、六角レンチで１カ所(セットピン固定)のネジを外すとボックスのフタを開くことが出来ます。
(ボックス裏にセットピンを固定する為のピンがありますが、前の４カ所を外すとフタは取り外せます)
ボックス内のパーツをセットした後は外したときと同じ手順でフタをボックスにネジで固定してください。

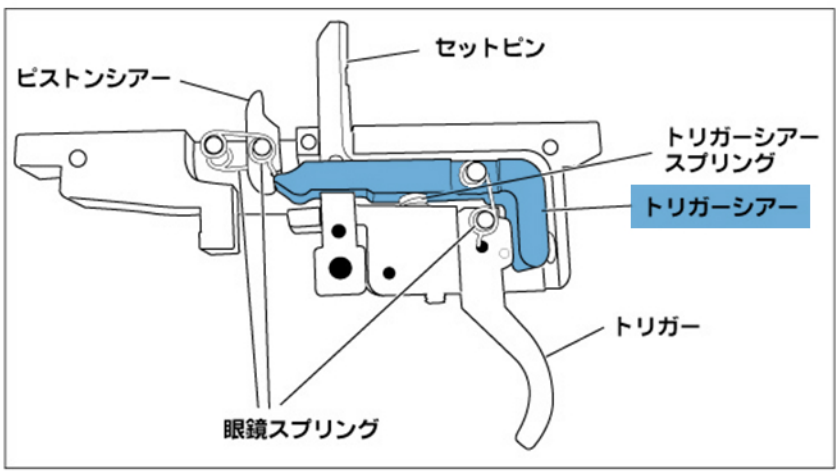
※セットピンを固定するネジはキツく締めすぎないようご注意ください
※ボックスのフタを開く際は中の小さなパーツを落とさないよう整理された机の上で、ボックスを水平に置いて行うようにしましょう



以下のPDI製VSR用ニュートリガー用リペアパーツを販売しています。

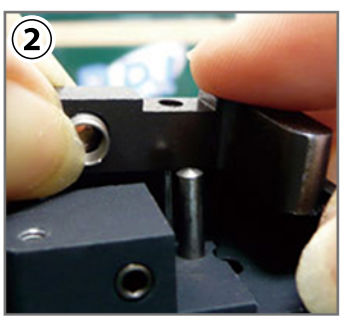
- 「ピストンシアー」
- 「セットピン」
- 「トリガーシアー」
- 「トリガーシアースプリング」
- 「トリガー」
- 「眼鏡スプリング」

図解 ―断面図―

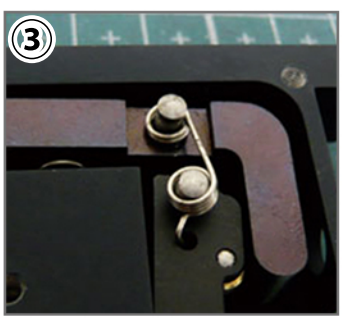


組込み手順

トリガーシアープリングの広くなっている方をトリガー（下）向きにして、狭くなっている方をトリガーシアー下部にある凹んだ部分に合わせます。



スプリングを押さえつつ、ピン穴と合わせて、トリガーシアーをボックスへセットします。



トリガーをセットし、眼鏡スプリングでトリガーシアーとトリガーのピンをつなぎ、それぞれの動きを連結させます。